

## 久慈市における災害廃棄物の放射能濃度等測定結果

久慈市では、可燃物の災害廃棄物仮置場が市内3箇所に設置されており、このうち、広域処理の対象とされる可燃物の災害廃棄物については、平沢地区の仮置場から搬出し、滝沢村内の民間業者で破碎分別処理を行うこととなっています。

### 1 空間線量率

#### 破碎分別後（滝沢村内民間業者）（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ：マイクロシーベルト/時間）

場 所	測定結果
搬出前保管場所	0.040
敷地境界	0.030

#### （参考）久慈市仮置場（平沢）（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

場 所	測定結果
仮置場廃棄物の山	0.052
敷地境界	0.068

（注）仮置場は工業団地用地であり、敷地境界では土地造成等による花崗岩の影響が考えられています。

### 2 放射能濃度

#### 破碎分別後（滝沢村内民間業者）（単位： $\text{Bq/kg}$ ：ベクレル/kg）

種 類	測定結果		
	$^{134}\text{Cs}$ (セシウム 134)	$^{137}\text{Cs}$ (セシウム 137)	$^{134}\text{Cs} + ^{137}\text{Cs}$
混合物	N.D. (17)	N.D. (15)	N.D. (32)

（注）前回（8月9日採取）の結果を踏まえて、三重県災害廃棄物広域処理検討委員会委員に照会した結果を受け、今回、混合物として採取しています。

（注）混合物は、概観で9割以上が木くずで構成されているものと認められました。

（注）( ) は検出下限値を示します。

（注）N.D. : Not Detected 測定できる最低値に至らず、検出できなかったこと

（注）前回参考として測定した久慈市仮置場（平沢）では、時間の制約上、採取できませんでした。

（注）測定は県保健環境研究所で実施しています。